

項 目	内 容 等
チーム 編 成	1. チームは、居住する校区を単位として編成。 (選手は、居住する校区のチームのみ出場できるものとする)。 2. チームの選手登録人数は、25 名以内。(監督・コーチは選手兼任可) トレーナー 1 名はチームで必要と認めた場合に登録可。 3. 選手の出場資格は、令和 7 年 3 月 31 日までに 35 歳に達した者で、投手は 40 歳以上とする。 4. 登録選手の変更または追加は、大会当日のチーム受付時までに監督が登録選手変更届書(2 枚)に登録選手全員を記入し、提出すること。
服 装 用 具	1. 熱中症対策のため、服装は校区名と背番号が分かれば基本的には自由とする。 ただし、帽子は必ず着用し、下半身はケガ防止のため、長ズボンとする。 ※背番号 … 監督 30 番、コーチ 31 番、32 番、主将 10 番、 選手 1～99 番(10、30～32 番を除く) 2. 熱中症対策のため、首に涼感タオルなどの着用は可とする。 3. 靴は危険防止のため、金属製ケンスパイクの使用不可。 4. 捕手はスロートガード付マスク、捕手ヘルメットを必ず着用すること。 プロテクター、レガースは、原則として着用すること。 打者・走者及び次打者は両耳ヘルメット(各チームで 5 個以上準備)を着用すること。 5. 試合用ボールは、主催者が用意する日本ソフトボール協会の検定マーク(JSA)入りの 3 号ゴム球(白色)を使用。

項 目	内 容 等
ルール	原則として（公財）日本ソフトボール協会「2025 年度オフィシャルソフトボールルール」を適用。※一部早良区ローカルルールを適用
早良区 ローカル ルール	1. グラウンドの広さ・設備・状態などが公認規則通りでない場合は審判員等があらゆる点を考慮して特別グラウンドルールを設定し、試合開始前に各チームに伝える。 2. シニア区分の年齢に該当する者が投手となる場合は、投捕間の距離は短縮しないが、女性の場合は距離を短縮する。
試合形式	1. トーナメント形式。3位決定戦は行わない。 2. 試合は7イニング50分とし、50分を過ぎて新しいイニングには入らない。 3. 本塁より 65mの位置にホームランラインを入れる。 4. 給水タイムを2回終了時に5分間入れる。 また同一チームが 15 分間連続して守備についている場合も同様とする。 ※給水タイムの時間は試合時間(50 分)にカウントしない
勝敗の 決定	1. 規定のイニングまたは時間が経過しても両チーム同点の場合は、1 イニングを限度にタイブレークを行う。無死走者2塁とし、2塁走者は前回の最後に打撃を完了した者。また、打者は前回から引き続く正位打者とする。 それでも勝敗が決定しない場合は、出場選手の9名による抽選により勝敗を決定する。 2. 決勝戦において、規定のイニングまたは時間が経過しても両チーム同点の場合は、2イニングを限度にタイブレークを行う。 更に、それでも勝敗が決定しない場合は、出場選手9名による抽選により勝敗を決定する。 3. 降雨・日没・福岡市熱中症アラート発令（危険：暑さ指数 31 以上）・その他突発的事情等の理由により、大会役員と審判長が協議の上、球審が試合の打ち切りを宣言した場合は、試合成立イニング（3 回終了時）迄の得点で勝敗を決定する。 4. コールドゲームの採用について。 3 回以降 10 点以上の差が生じた場合は、得点差コールドゲームとする。
ベンチの 決定	ベンチは、組み合わせ番号の若い方を1 塁側とする。

項 目	内 容 等
ベンチ入 メンバー	ベンチ入りできるメンバーは、選手登録届出書に記載された人のみとする。 危険防止のため応援者のベンチ入りは認めない (出場失格事項とみなす場合もあるので厳守すること)。
打順表の 提出	打順表は、チーム受付時に配布された打順表(4枚1組)に氏名(フリガナの記入)・守備位置・背番号等を記入し、投手として登板する可能性のある選手は、背番号を○で囲み、1回戦は試合開始予定時刻の30分前、2回戦以降については原則15分前までに各パートの記録係に提出すること。 また、同時に審判員立ち会いのもと攻守順の決定を行う。
フィルディ ング	フィルディングは、各チームとも第1試合またはグラウンドを変更した場合のみとし、後攻チームより3分間する。 なお、大会の進行状況によっては時間を短縮または中止することがある。
出場失格 事項	1. 参加資格及びチーム編成等が不適格な選手またはチーム。 2. 指定の服装・用具等に反した選手またはチーム。 3. 試合開始時刻になっても選手が揃わないチーム。 4. その他大会運営の妨げとなる行為をした選手またはチーム。
注意事項	1. 監督は、監督会議において定められた事項をチーム全員に必ず徹底させ、大会運営に支障のないようすること。 2. 監督は、選手の健康管理や事故防止等には十分留意すること。 特に熱中症対策として、日陰での休息、水分・塩分補給には留意すること。 3. 個人情報保護のため、選手や応援者などの写真・動画を無断でSNSやYouTubeなどに掲載しないこと。 4. 応援者のグラウンド内への立ち入りは禁止とする。 5. 危険防止のため、グラウンド外での練習は禁止。 なお、練習はグラウンド内のホームランラインの外側で行うこと。 (別途地図参照) 試合の妨げになるため打撃は不可。 6. 喫煙は所定の場所以外は禁止。(別途地図参照) 7. 駐車場は有料で、各自出口にて精算すること。(1日最大300円) 8. 監督会議に欠席したチーム、または大会当日のチーム受付をしなかったチームは「棄権」とみなす場合があるので留意すること。
審判員	早良区ソフトボール協会が行う。
その他	1. 雷鳴がかすかでも聞こえたら、直ちに試合を中断する。 2. この競技規定に定めのない事項について疑義が生じた場合は、大会本部及び審判を主管する早良区ソフトボール協会の指示に従うこと。